



発行  
**大井町自治会**  
 亀岡市大井町土田2丁目11番20号  
 大井町自治会事務局内  
 TEL 0771-22-0157  
 FAX 0771-22-1056  
 mail:ooi-jitikai@kdn.biglobe.ne.jp  
 発行者 編集委員会

<b>人の動き</b> (令和4年4月1日現在) 注:( )内は対令和3年4月1日増減			
大井町人口	8,504人(-7人)	男	4,178人(+14人)
		女	4,326人(-21人)
		世帯数	4,027世帯(-11世帯)



並河駅前花壇と桜

令和4年4月1日より、山本隆志前会長からのご推薦と選考委員会の承認を得て自治会長に就任いたしました。自治会役員として今年で6年目となり、昨年は副会長も務めました。まだまだ未熟な点もあつたが、皆様からのお力添えをいただきながら、安全・安心に暮らせる優しい町づくりのために尽力して参りますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。さて、まん延防止等重点措置は解除されたものの、新型コロナウイルス感染症のオミクロン株「B.A.2」への置き換わりが進み、地方では感染者数が最多を記録するなど、第7波の到来が懸念されています。いまだ予断を許さない状況ですが、一定の制限のもと、町内では3月の卒業式、4月の入学式ともに無事実施され、子どもたちは新しい学校生活を始めました。今後も十分な注意を払いつつ、地域の経済活動と子どもたちの学習機会を守っていくために、引き続き感染防止対策へのご協力をお願いいたします。

**安全・安心・優しい町。  
大井町を目指して**

大井町自治会 会長 **大釜 茂和**

昨年、大井小学校は創立150周年を迎えましたが、コロナ禍により、残念ながら記念事業は延期となりました。市内で150周年を迎える他の3つの小学校は記念事業の合同開催を予定しています。大井小学校は単独での開催を決定し、今年11月の実施に向けて準備を進めています。

大勢の来賓が参加する賑やかな式典を行うことは難しいでしょうが、子どもたちにとって思い出に残る時間となるよう、大井町自治会も全力で協力していく所存です。また、今年度、大井町南部土地区画整理事業が完了予定です。東日本大震災の発生で予算の獲得や公共事業のスケジュールに大きな変更が生じ、十年もの歳月を要することとなりましたが、関係機関と住民の皆様のご理解、ご協力により完遂に至りましたこと、改めて御礼申し上げます。

当該地域は日清医療食品をはじめとする複数の企業誘致により雇用が促進され、大型量販店等のオープンが日常生活における利便性を大きく向上させました。新たに約160世帯が入居するなど、町の発展を実感できる年であったと思います。

今年度は、し尿処理施設である亀岡市若宮工場が解体されます。50年以上前は悪臭で、近隣住民の皆様にはたいへんご迷惑をおかけしました。近年は設備の進化により比較的臭いは軽減して進化したことが、解体完了後、日常生活がさらに快適なものとなることを心から祈っております。

また、台風や豪雨などによって頻繁に侵食されていた国道9号線の若宮橋の架替工事も、今年度中に完了する見通しです。天然記念物であるアユモドキへの影響が懸念されましたが、工事に関わる皆様のさまざまなご配慮のおかげで、自然環境の保全と安全性の向上、その両方が実現されたこと、深謝いたします。

一方で、未解決の課題も山積んでいます。その一つが、前号でも挙げられた犬飼川・願成寺川・桂川の三川合流部の問題です。とくに願成寺川は川の線形や流れが複雑で、大雨の際は河水が合流できずに逆流し、洪水になりやすいという特徴があります。

加えて、これから着手される桂川西園場整備事業では、この地域の用水路および排水路の水は最終的に願成寺川に放流されることとなり、川への負担が大きくなると予想されます。そのため、整備の進行と同時に、三川合流部に対する解決も図らなければなりません。複雑な調整が求められますが、圃場整備と自然災害等防災対策の両立を目指し、慎重に検討を進めていくつもりです。

このような大規模事業による課題解決を図りつつも、より身近な足元にあるリスクの軽減にも目を向けていきたいと思います。

たとえば、近年は労働者や住民の増加に伴い車の交通量が増加するとともに、交通事故の件数が増えってきました。無断駐車や違法駐車も目立つようになり、とくに歩道への駐車は、歩行者が一時的に車道に出て危険に晒される状態を招きます。そうした違法駐車を減らす運動を地域の皆様と一緒に取り組むなど、個人としてもできることから実行してまいります。

また、亀岡市は2018年12月13日に「かめおかプラスチックごみゼロ宣言」を行い、2030年までに使い捨てプラスチックごみゼロのまちを目指しています。全国で初めてプラスチック製レジ袋の提供を禁止する条例を成立させ、条例施行から3ヵ月後にはマイバック持参率98%を達成しました。さらに給水スポットを整備してマイボトルの普及を図るなど、環境問題に対する高い意識を持っていくことは、私たちの誇りです。

開発の進展や農家の後継者不足等から、かつて町内に広がっていた田畑は減り、その風景は大きく変わりつつあります。自治会として、安全かつ安心して生活できる環境整備に力を尽くすことは当然ですが、生活上の利便性を追求するばかりでは、次の世代が安全・安心して暮らせる環境を残すことはできません。豊かな自然と共生してきたこの地域で、今後も「人にも環境にも優しい町づくり」を第一として、奮励努力してまいります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

願成寺川は川の線形や流れが複雑で、大雨の際は河水が合流できずに逆流し、洪水になりやすいという特徴があります。

加えて、これから着手される桂川西園場整備事業では、この地域の用水路および排水路の水は最終的に願成寺川に放流されることとなり、川への負担が大きくなると予想されます。そのため、整備の進行と同時に、三川合流部に対する解決も図らなければなりません。複雑な調整が求められますが、圃場整備と自然災害等防災対策の両立を目指し、慎重に検討を進めていくつもりです。

このような大規模事業による課題解決を図りつつも、より身近な足元にあるリスクの軽減にも目を向けていきたいと思います。

たとえば、近年は労働者や住民の増加に伴い車の交通量が増加するとともに、交通事故の件数が増えってきました。無断駐車や違法駐車も目立つようになり、とくに歩道への駐車は、歩行者が一時的に車道に出て危険に晒される状態を招きます。そうした違法駐車を減らす運動を地域の皆様と一緒に取り組むなど、個人としてもできることから実行してまいります。

また、亀岡市は2018年12月13日に「かめおかプラスチックごみゼロ宣言」を行い、2030年までに使い捨てプラスチックごみゼロのまちを目指しています。全国で初めてプラスチック製レジ袋の提供を禁止する条例を成立させ、条例施行から3ヵ月後にはマイバック持参率98%を達成しました。さらに給水スポットを整備してマイボトルの普及を図るなど、環境問題に対する高い意識を持っていくことは、私たちの誇りです。

開発の進展や農家の後継者不足等から、かつて町内に広がっていた田畑は減り、その風景は大きく変わりつつあります。自治会として、安全かつ安心して生活できる環境整備に力を尽くすことは当然ですが、生活上の利便性を追求するばかりでは、次の世代が安全・安心して暮らせる環境を残すことはできません。豊かな自然と共生してきたこの地域で、今後も「人にも環境にも優しい町づくり」を第一として、奮励努力してまいります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

願成寺川は川の線形や流れが複雑で、大雨の際は河水が合流できずに逆流し、洪水になりやすいという特徴があります。

加えて、これから着手される桂川西園場整備事業では、この地域の用水路および排水路の水は最終的に願成寺川に放流されることとなり、川への負担が大きくなると予想されます。そのため、整備の進行と同時に、三川合流部に対する解決も図らなければなりません。複雑な調整が求められますが、圃場整備と自然災害等防災対策の両立を目指し、慎重に検討を進めていくつもりです。

このような大規模事業による課題解決を図りつつも、より身近な足元にあるリスクの軽減にも目を向けていきたいと思います。

たとえば、近年は労働者や住民の増加に伴い車の交通量が増加するとともに、交通事故の件数が増えってきました。無断駐車や違法駐車も目立つようになり、とくに歩道への駐車は、歩行者が一時的に車道に出て危険に晒される状態を招きます。そうした違法駐車を減らす運動を地域の皆様と一緒に取り組むなど、個人としてもできることから実行してまいります。

また、亀岡市は2018年12月13日に「かめおかプラスチックごみゼロ宣言」を行い、2030年までに使い捨てプラスチックごみゼロのまちを目指しています。全国で初めてプラスチック製レジ袋の提供を禁止する条例を成立させ、条例施行から3ヵ月後にはマイバック持参率98%を達成しました。さらに給水スポットを整備してマイボトルの普及を図るなど、環境問題に対する高い意識を持っていくことは、私たちの誇りです。

開発の進展や農家の後継者不足等から、かつて町内に広がっていた田畑は減り、その風景は大きく変わりつつあります。自治会として、安全かつ安心して生活できる環境整備に力を尽くすことは当然ですが、生活上の利便性を追求するばかりでは、次の世代が安全・安心して暮らせる環境を残すことはできません。豊かな自然と共生してきたこの地域で、今後も「人にも環境にも優しい町づくり」を第一として、奮励努力してまいります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

- 令和4年度の  
主な事業**
- 前期代議員総会 (書面議決)  
四月二十三日(土)  
於大井生涯学習センター
  - 光秀まつり参加  
1名(規模縮小にて実施)  
五月三日(火) 祝日
  - 各地区要望箇所の取りまとめ  
五月下旬
  - 地域懇談会の開催  
七月上旬  
於大井生涯学習センター
  - 花祭り盆踊り大会  
八月十九日(金)  
於大井神社
  - 大井町敬老会  
九月十七日(土)  
於湯の花温泉 溪山閣
  - 第四十六回 町民運動会  
九月二十五日(日)  
雨天の場合  
十月二日(日) に順延  
於大井小学校グラウンド
  - 大井町クリーン作戦  
十月二十三日(日)  
於大井町内全域
  - 第三十六回大井町ふれあい町民祭  
十一月二十日(日)  
於大井小学校グラウンド
  - 大井町人権研修会  
十二月三日(土)  
於大井生涯学習センター

**第49回 明智光秀公 武者行列**

**3年ぶりに勇壮な姿**

戦国時代の智将・明智光秀公は、初代丹波亀山城主として丹波亀山を治め、今日の亀岡の基礎を築きました。

亀岡光秀まつりは、この光秀公の遺徳を偲び、市民あげての顕彰する市内最大規模の春祭りです。5月3日光秀公の勇敢な武者行列を再現する「明智光秀公武者行列」が3年ぶりに行列のコースを一部短縮、時間も変更して城下町周辺を練り歩きました。

大井町からは、並河区長田中清様が代表で参加され、総勢約300名の代表者の皆様に参加されました。

また、「かめまるフェスタ」では、ステージパフォーマンスやマルシェなど幅広い世代が楽しめる多彩なイベントが目白押しで、とても賑わっていました。






- 年末年始福祉事業 (独居高齢者に 迎春品配布)  
十二月二十八日(水)  
二十九日(木)
- 年末特別警戒  
消防団自主防犯委員  
十二月二十八日(水)
- 後期代議員総会  
二月二十五日(土)  
於大井生涯学習センター
- 大井町戦没者追悼式  
三月五日(日)  
於大井生涯学習センター
- 大井だより発行  
七十七号・七十八号  
本年  
六月二十五日(土)  
令和五年  
三月二十五日(土)  
※変更もあります。
- 花壇 花の植え替え  
五月二十一日(土)  
夏用花  
十一月五日(土)  
冬、春用花

学習センター  
大井神社

# ”新生“ 大井町亀楽会の躍進と問題点

大井町亀楽会第一クラブ会長 斉藤 勲

目に青葉山ホトトギス初鯉の折柄、大井町市民の皆様方におかれましては、益々ご清栄の事とお慶び申し上げます。

日頃は、「大井町亀楽会」の運営につきまして、格別のご理解とご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルスは、流行してから三年目に入っております、オミクロン株の新株が全国的に蔓延していましたが、減少傾向にある事から京都府において発令されてい

ました「まん延防止等重点措置」の解除がありました。(令和4年3月21日)  
感染防止の為、基本的



なことはこれまでと同様続けることが必要でありまして、3密(密閉、密集、密接)を避けると共に、マスクの着用、手指の消毒等が求められるところでありまして。  
三度目のワクチン接種が多くの人々にいきわたり、一日も早い「新型コロナウイルス」の収束を願うばかりであります。  
さて、「大井町亀楽会」は、今年設立60周年を迎えます。1963年(昭和38年)の発足ですが、60年の歴史がある高齢者唯一と言えます大井町自治会の外郭団体であります。そのような伝統ある団体がやむを得ず縮小となり再出発する事になり

ました。「大井町亀楽会」は、運動方針としての「健康・友愛・奉仕」の三大方針のもとで活動をしていきましたが、その方針は踏襲して活動を継続することと致します。  
会員数の大幅な減少もあつて、様々の活動は制約されますが、可能な限りこれまでの事業は継続の方向です。  
現在は、人生100年時代と言われていまして、高齢者人口はかなりの増加で、当地も同じ状況にあります。しかしながら「大井町亀楽会」に入会して頂けないのが現状であります。そのことによりまして会員の高齢化が進むと共に役員の手が足りないのが大きな問題として挙げられます。  
以上のことを踏まえまして、いろいろ協議、検討しまして結論を出した

ところと致す。「大井町亀楽会」の組織は次の通り変更致しました。  
第一クラブは、第二クラブと統合して「第一クラブ」へ、第三クラブは解散へ、第四クラブは退会へ、第五クラブは、そのまま継続して「第五クラブ」へ。従いまして、「大井町亀楽会」は、五クラブ制が二クラブ制に変更となります。  
また、サークル活動としての「グラウンドゴルフ部」は、同好会として再出発します。新生「大井町亀楽会」は、より楽しく、入会して良かったと言って頂けるような組織であるよう、役員一同頑張つて参りたいと思ひます。  
今後ともご指導、ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

# コロナ感染症が終息されて早く文化活動が出来ますように

大井町文化振興会 会長 松山 一男

梅雨が明けると太陽が照りつける暑い季節となりました。皆様におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。大井町には先人の方々より脈々と受け継がれてきた、いにしへの歴史や郷土の文化があります。文化振興会の活動は子供さんから大人の方々まで世代を超えての交流やつながりが深められ、更に地域との絆が結ばれ賑わい溢れる町を目指して活動を展開させて頂いてたくもりますが、2年続きのコロナ感染症の拡大で、活動が出来ませんでした。

今年に入ってから新型コロナウイルスの感染が再拡大して、京都府においても「まん延防止等重点措置」が要請され、3月の中旬頃まで再延長されました。亀岡市においても感染患者数が過去最多を更新してしまいました。

昨年度の事業計画として予定をいたしておりました「歴史散策」も、密になりまして中止をさせて頂いていただきました。ふれあい町民祭の中で開催させて頂いた「文化発表会」も感染拡大で中止せざる状況となりました。

加入団体の各サークル活動につきましては、手芸サークルは10月頃から感染状況が全国的にも落

ち着いてきましたので11月から感染防止対策を講じながら活動を再開することにいたしました。要乃会は緊急事態宣言が解除されてから感染防止対策を講じながら舞踊家の先生に教えていただき稽古をして参りました。そして11月7日に感染対策を施して開催されました第45回亀岡市民文化祭に、会場の響ホールにてステージも開けつ広げにして客席も出演者も間隔をあけ感染予防対策を講じて稽古してきた創作舞踊を踊りました。大井太鼓はもう暫く感染状況の推移を見ながら慎重に再開の判断を致したく思っております。元気サークルにおいては、スタッフ数の減少と高齢化の為、運営が困難になり一旦活動を停止致しました。うたごえの会は大きな声を出しますのでもう暫く感染状況の推移を見ながら慎重に再開の時期を判断致したく思っております。

私達は新型コロナウイルスが収まりましたら直ちに活動を再開するべく心を熱く致しております。今後共、大井町の世代を超えての交流が深められ、活気に満ちた活動が展開出来ますよう皆様方の尚一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

# 令和4年度事業計画

- 一、加入登録していただいて各サークルの支援協力
- 二、歴史散策
- 三、大井町の残したい風景を写真で募集
- 四、大井町文化発表会 舞台発表と展示発表
- 五、会報誌 「おいぶんか」
- 六、サークル活動の発行
- ・手芸の会
- ・要乃会
- ・大井太鼓
- ・うたごえの会
- ・ニットカフェ

# 顧問・役員名簿

## 顧問相談役

大釜 茂和

小石原 頼子

山本 勇

飯田 耕市郎

松山 一男

矢部 恵一

宇都宮 純子

谷崎 美香

木村 朋子

細谷 正勝

江端 浩子

高木 昭夫

藤本 邦雄

杉江 益子

木村 勲

田中 浩之

田中 佐知代



第45回 亀岡市民文化祭



かすみヶ丘集会所での踊りの稽古



手芸サークル(小金岐区会議所)



手芸サークル(並河公民館)

# 広げよう スポーツの輪

大井町スポーツ振興会

会長 山本 則次

しっとりとした空気に緑の香りが漂う初夏の候、大井町の皆様におかれましては、ますますのご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、大井町スポーツ振興会の活動に格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症が私たちの社会に現れてから本会の活動にも大きな影響を与えることとなり、この二年間は感染拡大防止等の思いから活動を中止することとなりました。コロナが発生する前は、5月に本会の期首総会を開催し、6月に女子ソフトバレー大会、9月に町民大運動会、11月にソフトボール大会、12月にボウリング大会、年が変わり1月に混合ソフトバレー大会、2月下旬に期末総会で一年間の活動を行っていただきました。と、思い出すのも大変で、さすがに二年間も活動を行っていないと、各事業の運営の行い方を思い出すのも大変です。

それよりも問題は、各区の方や各種団体の方に世話になっております

運営委員さんや本部役員さんが活動体験の無いまま一年間を終えられ、引継ぎ等がない中新しい役員さんを選出し努めていただく状況になっていることが凄く心苦しく思っております。

また、町内の一番のイベントでもあります「町民大運動会」を二年間も中止していると、各区の方々、子どもさんからお年寄りの方まで同じ場所に集まる機会が無くなり、繋がりが薄くなったような気がします。

私自身スポーツは得意ではありませんが、競技に参加し、汗を流し、熱く成り親睦を深める方々や、競技を観戦しながら咲かせ親睦を深める方々、そう言ったツールのひとつにスポーツがあり、それを通して地域の繋がりがコミュニティが生まれると思えます。

そして、コロナ禍の三年目の活動に入り、ニュース等を聴いておりますと、徐々にイベント等が開催される流れですが、毎日報道されます東京都府の感染者数を見てい

ても、大幅に減少するわけでもなく同じくらいの感染者数があり、身近でも感染対策を行っていたのに検査結果は「陽性」となられた方がおられます。つきましては、本会の活動にご協力いただく役員の方々や、ご参加いただく選手の方々の安全、安心と健康を第一に考えて判断していきたいと思

## 大井町スポーツ振興会主催事業(暫定)

年月日	曜	事業	場所	摘要
令4.5.5	木	期首総会		書面開催
令4.6.26	日	混合ソフトバレー大会	大井小学校 体育館	オープン競技
令4.9.25	日	第46回 大井町町民大運動会	大井小学校 グラウンド	前日準備 9/24
令4.10.2	日	第46回 大井町町民大運動会 (予備日)	大井小学校 グラウンド	前日準備 10/1
令4.11.20	日	第44回 大井町ソフトボール大会	大成中学校 グラウンド	チーム対抗
令4.12.4	日	ボウリング大会	アルプラザボウル	オープン競技
令5.1.22	日	女子ソフトバレー大会	大井小学校体育館	チーム対抗
令5.2.19	日	期末総会	生涯学習センター	

【補足】今年度事業計画は次のとおりとしますが、新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、事業及び会議等は慎重に判断することとします。

どうぞ、今年度におきましても、大井町スポーツ振興会の活動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

初夏の候、大井町の皆様におかれましてはご健勝のほどお喜び申し上げます。平素は大井町子ども会育成連絡協議会の活動にご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

## 『活動再開を願い』

大井町子ども会育成連絡協議会

会長 林 奈里

今年度の活動内容と致しましては、鉄道公園・サニロードの清掃、町民運動会、大井神社例祭での子ども神輿巡行、大井町ボウリング大会等各種団体の協賛事業を予定しております。

活動ははじめとして5月8日、鉄道公園・サニロードを清掃いたしました。例年であれば参加者の皆様と清掃いたしますが、新型コロナウイルス感染症予防対策として本部役員のみでの清掃とさせていただきます。

10月の子ども神輿巡行、2月のわくわくお楽しみ会等、子ども達や参加者の皆様を楽しめるものになりたいと考えております。未だ新型コロナウイルス感染症は落ち着いたとは言えず、今年度の事業



計画通り活動ができるか先の見通しがつき辛い状況ではありますが、活動再開を願い、予防対策・子ども達及び参加者の皆様の安全を第一に、その中のできることを考えていこうと思えます。

このような取り組みを通して、子ども達と共に参加していただけるよう各地区の方々や協力し子ども達の健やかな成長と、真に支え合う大井町を目指して努めて参ります。最後になりましたが、今後とも、大井町子ども会育成連絡協議会の活動にご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### 市営 メディアス亀岡自転車駐車場

(収容台数 2段ラック188台)

並河駅すぐ横、通勤・通学に便利！  
駅から会社・事業所への通勤にも好評！  
**ご利用をお待ちしています。**  
お申し込みは、大井町自治会事務所まで  
(メディアス亀岡1階 ☎22-0157)

月額料金	
上段	1,000円
下段	1,500円

(ご利用は月極に限ります。)

並河駅  
すぐ横



# 地域の防災・防災の要として

亀岡市消防団 大井分団

分団長 牧 伸造

平素は、亀岡市消防団大井分団の活動に対しまして、格別のご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

また、大井小学校周辺にお住まいの皆さんには夜間訓練の際、何かとご迷惑をおかけして申し訳なく感じています。

令和4年となる本年度、大井分団はわたくし分団長をはじめ多くの役員が統投となりました。体制は変わりませんが、気持ち新たに頑張っていきたいと思います。

コロナウイルスの影響で大変な時期ではございますが、自宅に居られる時間が多くなっている今を有効に活用し、普段なかなかに行うことのできない防火・防災の見直しをされてはいかがでしょうか。

火の用心のポイント家の周りに燃えやすい物を置かない。寝たばこやたばこの投げ捨てをしない。天ぷらを揚げるときはその場を離れない。家

様々な活動を行っています。また、住民の防火・防災意識の向上や、有事の際に住民の方々に消防活動をしてもらうために、お住まいの周辺に設置してあります消火栓、消火

器を用いて各住民を対象にした初期消火訓練・講習を区や団地単位で行っています。特にこの

住民による初期消火は火災の際に消防署や消防団が現場へ到着するまでの間の火災初期段階に行ってもらうものであり、延焼拡大防止には非常に重要

です。しかし、消火器具が町内に設置はされているが、使い方が分からないという方も多数おられます。火災はいつ何時に起こるかは分かりません。万が一の時に一人でも多くの方が使えるよう、使用方法を知っていただき、特に女性の方に作法を知ってもらいたいと思

っています。いつでも初期消火訓練、講習を行いますので、近隣に住んでいます消防団員に声を掛けて下さい。

消防団は災害時の動員力や即対応力という特性を発揮するために、地域の事情に精通した方々に入団していただく必要があり

ます。また十二月には年末警戒と称し、二十八日・二十九日の二日間、防火警戒に合わせ防犯の意味も踏まえ夜間警戒を行っており、年間を通じ

貢献したい方、入団をお待ちしております。消防団に入団後も団人さんは、色々な仕事をしています。年齢も様々です。しかし、消防団の活動を通して、不思議なことで和が生まれるようになりま

# あなたの中の62人

大井町青少年育成連絡協議会

会長 安達 英樹

大井町の皆さん、今年度青少年協会の安達です。仰々しい団体名はさておき、我が家にも青少年が複数棲息していて、その育成の難しさ・重大さ・珍妙さに日々、喜怒哀落・危怒愛楽しております。そんな中、我が青少年たちが13年間通い上げた大井小が、今年で創立150周年。150年前

なんて遠い昔の別世界のようですが、あなたの中の秘密がすでに動き出していました。ここからドキュメンタリー調でお読み下さい。

明治5年、歴史資料のような擦り切れた色や音声ではなく、現在と同じ色とりどりで音鮮やかな世界で、人々は今がまさに現在だと、それどころか大政奉還後の新時代の最前線だと認識して生きている。

でも当時、大井には国道も鉄道もない。大海原よろしく水田が広がり、そこに浮かぶ島のように集落が点在、畦や小道だけで繋がった遠くの集落まで見渡せる。並河に建つ成基校（大井小旧名）は金岐からもよく見えるだろう。金属音やスピーカー感はなく、代わりに土

と草の匂いで溢れている。太陽と風と雨に生活リズムを支配され、人々がその集落や周辺の野山より外へ出ることはほとんどない。老ノ坂は狭く暗く物騒で、千年の都へ出るのは大仕事。亀山の城下町まで日帰りで行くのがせいぜい。北ノ庄まで葱を背負ったり、猿が玄關を開けて入ってきたり、狼の遠吠えが牛松山から聞こえたり、そんな曾祖父のエピソードを祖母から聞いたが、その曾祖父でも明治17年生まれの新世代。

例外なく全ての人には、150年前に生きていた直系の祖先がいる。名前も職業も出身地も性格も分からないが、1872年に生きていたことは確かだ、おそらく子を育てていたか、子として育てられていた。そして！

その祖先は一人ではない。私には2人の親が、4人の祖父母が、8人の曾祖父父母が、明治初期には4世代前の16人を5世代前の32人が扶養している計算だ。つまり！

あなたも、5世代で総勢62人の歴史と遺伝子を受け継いでいる。しかも！その62人は、全員が確実に子へ命をつないだ。偶然と犠牲と本能によって、誰一人欠けなかった。その証拠にあなたが今生きている。

令和4年、人々は今がまさに現在だと、変化の激しい時代の最前線だと認識して生きている。宇宙空間を何千もの人工物が浮遊し、絶海にまでプラゴミが漂い、世界の全てと過去の全てに同時にアクセスできる。150年前と比べて100倍のモノと食料に恵まれ、100万倍の知識と情報に囲まれながら、幸せだと感じるのに未だ苦戦している。生命の定義も、真偽の判定手段も、善悪の境界も、お金の正体も、戦争の実態も、150年間で一変したがこれだけは不変だ。それは！

一人の命は、5世代で奇跡のリレーを成し遂げた、62人の命が混ざり合っています。それゆえ複雑怪奇で唯一無二で理解不可能で、なぜだか愛しくて憎たらしくて強くて脆くて、そしてこの多様性の時代にあってもバラツキなく一様に、それはそれは尊い、ということですよ！

あなたも、5世代で総勢62人の歴史と遺伝子を受け継いでいる。しかも！その62人は、全員が確実に子へ命をつないだ。偶然と犠牲と本能によって、誰一人欠けなかった。その証拠にあなたが今生きている。

あなたも、5世代で総勢62人の歴史と遺伝子を受け継いでいる。しかも！その62人は、全員が確実に子へ命をつないだ。偶然と犠牲と本能によって、誰一人欠けなかった。その証拠にあなたが今生きている。

あなたも、5世代で総勢62人の歴史と遺伝子を受け継いでいる。しかも！その62人は、全員が確実に子へ命をつないだ。偶然と犠牲と本能によって、誰一人欠けなかった。その証拠にあなたが今生きている。

あなたも、5世代で総勢62人の歴史と遺伝子を受け継いでいる。しかも！その62人は、全員が確実に子へ命をつないだ。偶然と犠牲と本能によって、誰一人欠けなかった。その証拠にあなたが今生きている。

あなたも、5世代で総勢62人の歴史と遺伝子を受け継いでいる。しかも！その62人は、全員が確実に子へ命をつないだ。偶然と犠牲と本能によって、誰一人欠けなかった。その証拠にあなたが今生きている。

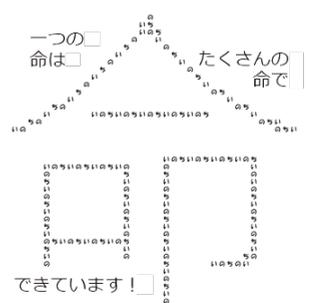
あなたも、5世代で総勢62人の歴史と遺伝子を受け継いでいる。しかも！その62人は、全員が確実に子へ命をつないだ。偶然と犠牲と本能によって、誰一人欠けなかった。その証拠にあなたが今生きている。

あなたも、5世代で総勢62人の歴史と遺伝子を受け継いでいる。しかも！その62人は、全員が確実に子へ命をつないだ。偶然と犠牲と本能によって、誰一人欠けなかった。その証拠にあなたが今生きている。

伝えよう！  
自分の気持ち 声に出し

こんな青少年協会の看板は町内に24基。皆さんは何か所知っていますか？

大井町自治会  
大井町青少年協



# 企業紹介シリーズ

## コーナン商事

### 亀岡大井店

ホームセンターコーナン亀岡大井店は平成9年のオープン来、地域の皆様にご愛顧賜り今日まで営業させて頂いております。

季節・催事に合わせた商品をご提供し、地域のみなさまの暮らしのサポートをモットーにお店づくりを行っており、スタッフ一同来店をお待ちしております。

オープン二十三年を迎えた昨年には大幅な改装を行い更に品揃えを増やして、皆さまのご要望にお応え出来るように致しました。新たに資材館を設け、木材・建材・石材の品揃えを強化しております。また資材館の営業時間は朝7時からとし、よりご利用し易くさせて頂きました。

今回の改装により「1号館」に家電の品揃えを強化した【納得家電】、ペット用品・生感を扱う【ペットプラザ】・百円ショップを新設しました。また「2号館」に、機能だけでなくデザイン性にも注力したアパレル【クロスエア】と品揃

えを強化したキャンペーン・アウトドア用品を新設しました。更に園芸用品も品揃えを強化しております。商品積込のお手伝いもさせて頂きますのでお気軽にお声がけ下さい。

当社が価格と品質に自信をもってお届けするオリジナル商品「LIFELEX」は皆さまの暮らしを豊かに彩るお手伝いを致します是非その使い心地を実感下さい。

またお買物に便利なカード「コーナンPay」もご用意しております。カードへの入金チャージで、手軽でお得なお買物をして頂けます。詳しくは



【1号館の『納得家電』】



【2号館の『クロスウェア』】



【資材館の木材売場】

ホームセンターコーナン  
亀岡大井店  
●住所  
京都府亀岡市大井町北金岐  
柿木原4番地1  
●TEL  
0771-22-7571  
●営業時間  
平日7:00~20:00 (資材館)  
8:00~20:00 (1.2号館)  
日祝9:00~20:00



しくは当店従業員にお尋ね下さいませ。  
その他、1.5t車の貸出しも始めました。大型商品の運搬にご利用下さい。  
これからも幅広い商品を取りそろえ、様々な生活シーンにおいてお客様にご満足いただける店

づくりを行なって参ります。  
これからもホームセンターコーナン亀岡大井店をご利用下さいます様、宜しくお願い申し上げます。



# サークル紹介シリーズ

## 剛柔流 荒賀道場の紹介

代表指導者 荒賀 正孝

空手道は、日本古来の武道の精神を継承しながら、術から道に発展し、2020年オリンピック競技に採用種目となりました。

試合競技は、強さを演武する「形競技」とポイントを闘う「組手競技」とがあります。

日本古来の伝統武道である空手道に接する機会を提供し、スポーツとして心身の鍛錬だけでなく、礼儀作法も習得し、学年間の交流や地域の先輩方との交流を深める場として、荒賀道場を運営しています。

空手道を通じて健全な「心・技・体」の習得と礼儀正しさを身につけ、楽しく健康的に空手道を学びながら強い精神力、集中力、正しい言葉遣い、礼儀作法、挨拶の出来る立派な人間形成を目指します。

●練習日・時間・場所  
毎週水曜日  
18時~21時  
メディアアス亀岡2階  
大井学習センター  
●連絡先  
0712-22-6077

\*荒賀龍太郎の紹介  
空手・京都産業大学 監督に就任  
日本空手家(1990年10月16日生誕)  
184cm 84kg  
空手道指導者  
亀岡市出身  
幼少期より空手を始め日々厳しい練習とたゆまぬ努力を経て、日本のみならず世界で活躍するアスリートへ成長する。  
2014年 アジア大会  
空手男子組手 84キロ級 金メダリスト  
2018年 アジア大会  
空手男子組手 84キロ級 金メダリスト  
2020年 東京オリンピック  
ピック空手男子組手75キロ超級銅メダリスト  
オリンピック後、亀岡市民最高栄誉賞



を受賞。  
\*荒賀龍太郎への父からの厳しい指導  
昇り龍のごとく勇敢果敢に育って欲しい。

\*荒賀龍太郎の今の思い  
愛は力なり、家族がいるから闘える、生活のすべてが空手であり、父に感謝したい。  
目標をしっかりと持って一直線に向き合ってきた、今の心境は現役とは違った楽しみというか、わくわくした気持ちがある。  
指導者としても一流に

なれるように成長しないといけない。  
空手に育てられたので、空手に恩返ししたいと思う。

大井町関連小・中学校の紹介

亀岡市立大井小学校

日頃は本校教育の推進に深いご理解とご協力をいただいておりますこと心からお礼を申し上げます。

さて、4月の入学式において新1年生61名を迎え、全校児童378名にて令和4年度の大井小学校がスタートしました。本校は、本年度創立151年目を迎え、始業式では、「礎としての150年の上に新しい1年目」を積み上げていきたいと思います。」とお話ししました。

本年度、大井小学校のテーマは、「つながりむすぶ」おおいなる「わ」です。絆の町大井町にあつて、学校や各ご家庭は、もちろんのこと、地域一体となつて、本校の児童をつながり育てていきたいとの思いが込められています。また、学校での学習や生活の中でも一人一人が、がんばつて学びを充実させることは大切ですが、それが孤立した学びとなつてはいけません。友達と学び合ひながら力を伸ばす姿、時には、友達と意見をたたかかせながら新たな発見をする姿、さらには、学級や学年を超えて異年齢のふれあひの中で豊かな学びを実現する姿、そうした姿こそ、深く充実した学びを生み出すために必要なものと考えます。この「つながりむすぶ」中こそ、きつとたくさんの「豊かな学び」が生み出されるはずで

また、「おおいなる「わ」といふ言葉にも大切な思いがあります。「おおいなる」は「大井小学校にある」「大井町にある」「包み込まれるほど大きな」を意味します。「わ」は「輪」つながり結ばれたもの「和」心穏やかに安心感に包まれる「WA」感動・感嘆の「わあ!」、ワクワクの「ワ」、主体者としての学び(私)こと「自分ごと」の「わ」...とたくさんの意味を込めました。

このテーマのもと、大井小学校では、新しい歴史をみんなの力で作り出していく、そんな素敵な1年にしたいと思っております。

本年度11月26日(土)には、本校にて「創立150周年記念式典」を開催予定です。また、この創立150周年に際して「実行委員会」を中心に様々な取組を計画いただいております。引き続きコロナ禍の中、難しい状況は続きますが、地域の皆様のお力添えをいただき、豊かな教育を本年度も続けて参ります。どうぞよろしくお願ひします。



【新しい教職員の紹介】

- 教務主任 北村 亮介 (亀岡市立つじヶ丘小学校より)
- 初任者指導 桂 恵子 (亀岡市立青野小学校より)
- 1年1組担任 小西沙津希 (亀岡市立安詳小学校より)
- 2年1組担任 今津 夏月 (新規採用)
- 2年2組担任 人見 明子 (亀岡市立安詳小学校より)
- 4年2組担任 大泉 ゆい (新規採用)
- 5年1組担任 小林 淳二 (福知山市立三和小学校より)
- 6年3組担任 日車 光佑 (新規採用(本校にて継続勤務))
- 養護 教諭 岩田 昌美 (亀岡市立亀岡川東学園より)
- 特別支援教育実指導員 木村 愛子 (新規配置)
- 日本語指導支援員 並河 練 (新規配置)
- 1年生補助 田中 靖子 (新規配置)
- 1年生補助 梅本奈津希 (新規配置)
- 1年生補助 川勝喜美代 (新規配置)
- 用務員 川勝喜美代 (亀岡市立藤田野小学校より)

亀岡市立南桑中学校

日頃は本校教育の推進に深いご理解・ご協力いただいておりますことに感謝申し上げます。

本年度は1年生69名を迎え、全校生徒240名。2年生は3学級、1年生と3年生は、京都式少人数学級を導入し3学級、桑の実学級3学級の計12学級でスタートしました。

「自主」「責任」「協力」の校訓のもと、「自ら学び、豊かな心とたくましく生きる力を持つ生徒の育成」を教育目標に掲げ、創立七十四年間という伝統の基に、新たな歴史を築いていきたいと思っております。

新型コロナウイルス感染症が本年度も収束しない中、引き続き十分な感染拡大防止対策を講じ、新しい生活様式のもと学校教育活動を進めてまいります。

生徒たちはお互いを思いやり、自分たちの学校に誇りと責任を持って新たな歩みを始めています。本年度も生徒・教職員・PTAの皆様と力を合わせ、地域の皆様と共に将来を担う子どもたちを育てていきたいと考えておりますので、今後ともご支援、ご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。



【新しい教職員の紹介】

- 教頭 新原 孝也 (昇任)
- 教諭 杉野 章代 (亀岡市立東輝中学校より)
- 教諭 藤井 聖高 (亀岡市立東輝中学校より)
- 教諭 湯浅 健矢 (綾部市立豊里中学校より)
- 教諭 舟橋 裕之 (亀岡市立亀岡中学校より)
- 教諭 小川 雄大 (亀岡市立亀岡中学校より)
- 教諭 小西 遼 (亀岡市立東輝中学校より)
- 教諭 野村 美恵 (亀岡市立保津小学校より)
- 事務職員 灘友 千紘

亀岡市立大成中学校

日頃は、本校教育の推進に深い御理解と御協力をいただいておりますことに厚くお礼申し上げます。

さて、本年度は、1年生135名を迎え、昨年度末より22名増え、全校生徒384名、1年生4学級、2年生4学級、3年生3学級、大空学級2学級の計13学級でスタートしました。

生徒たちは、全体的に穏やかでのびのびとした学校生活を送り、学習活動や部活動に励んでいます。朝から校内には、部活動における生徒たちのかけ

声や元気な挨拶の声が鳴り響いています。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の状況は、大成中学校におきましても、まだまだ安心できるものではありません。学校といたしましては、十分な感染防止対策を講じつつ、子どもたちのために、今できる精一杯の活動を進めていきたいと考えています。

これからも、地域の方々、保護者の皆様と手を取り合つて、一人一人を大切にしながら「自ら考え、鍛え、協同して高まる生徒の育成」を教育目標として、質の高い学力の定着と人権を大切にしたい豊かな心を持つ生徒の育成を目指し、教育活動を進めて参りますので、御支援と御協力をお願いいたします。



【新しい教職員の紹介】

- 校長 藤田 光宣 (亀岡市立育親中学校より)
- 教頭 今西 庸介 (亀岡市立大井小学校より)
- 国語科 教諭 山本 郁恵 (南丹市立八木中学校より)
- 社会科 講師 湯浅 美玖 (南丹市立殿田中学校より)
- 理科 講師 達村 恭平 (長岡京市立長岡第四中学校より)
- 心の居場所サポーター 田丸 真弓 (亀岡市立大井小学校より)

令和4年度 各種団体役員紹介

自治会











会計監査 小仲 敏之  
 会計監査 藤田 義弘  
 役員 河原 正浩  
 役員 坂本 宏司  
 役員 増田 修二  
 会計 中川 清  
 副会長 森山 守  
 副会長 三宅 紀幸  
 会長 大釜 茂和

区 長



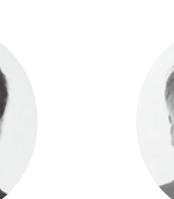







ジョイタウン区長 土井 治巳  
 西かすみヶ丘区長 福田 操  
 かすみヶ丘区長 山本 和雄  
 土田区長 俣野 光雄  
 並河区副区長(第3班) 三宅 吉樹  
 並河区副区長(第2班) 三宅 泰弘  
 並河区副区長(第1班) 渡辺 勇次  
 並河区長 田中 清









メディアス亀岡2番館区長 岡 一郎  
 メディアス亀岡区長 平井 興治  
 緑ヶ丘区長 安場 公雄  
 桜ヶ丘区長 吉田 秀幸  
 小金岐区長 松山 建治  
 北金岐区長 山脇 輝夫  
 南金岐区長 溝口 裕康

各種団体長










民生児童委員 藤本 邦雄  
 民生児童委員 石丸 茂夫  
 民生児童委員代表 齊藤 勲雄  
 まちづくり委員長 小早川 浩二  
 農地利用最適化推進委員 松本 正尚  
 農業委員 田中 泰弘  
 自主防災会会長 福井 正  
 亀岡市消防団大井分団分団長 牧 伸造










民生児童委員 落合 通男  
 民生児童委員 高田 直子  
 民生児童委員 永田 佐代子  
 民生児童委員 森永 正幸  
 民生児童委員 段本 はつみ  
 民生児童委員 島田 吉信  
 民生児童委員 松本 正廣  
 民生児童委員 浅井 康夫










並河駅前防犯ステーション会議会長 田中 浩之  
 防犯推進協議会支部長 松山 好伸  
 交通安全対策協議会会長 大平 龍雄  
 営農振興会会長 渡邊 忠夫  
 遺族会会長 飯田 公  
 主任児童委員 木村 由美子  
 民生児童委員 三宅 洋子  
 民生児童委員 倉橋 榮子









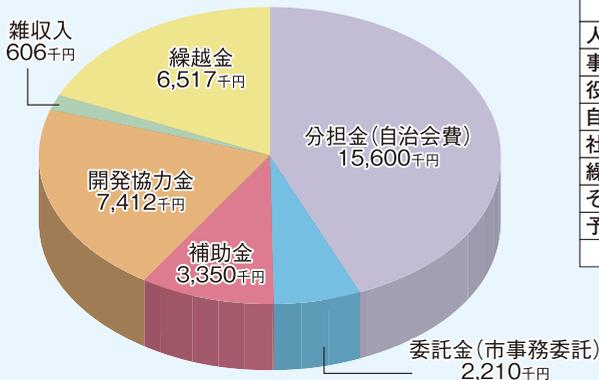

亀楽会第5クラブ会長 近藤 隆茂  
 亀楽会第1クラブ会長 斉藤 勲  
 大井町商栄会会長 三宅 一宏  
 子ども会育成連絡協議会会長 林 奈里  
 大井小PTA会長 植田 憲明  
 文化振興会会長 松山 一男  
 青少年育成連絡協議会会長 安達 英樹  
 スポーツ振興会会長 山本 則次

### 令和4年度 一般会計予算概要

#### 歳入(総額35,695千円)

歳入

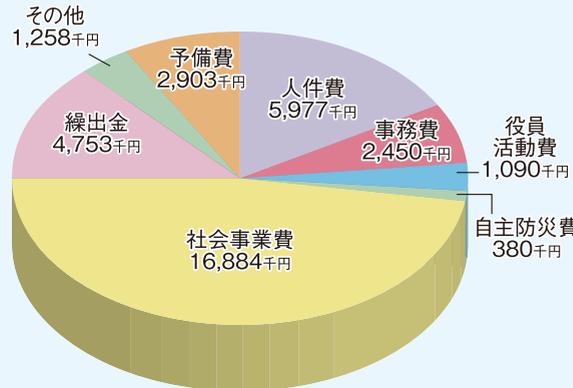
項目	金額
分担金(自治会費)	15,600千円
委託金(市事務委託)	2,210千円
補助金	3,350千円
開発協力金	7,412千円
雑収入	606千円
繰越金	6,517千円
計	35,695千円



#### 歳出(総額35,695千円)

歳出

項目	金額
人件費	5,977千円
事務費	2,450千円
役員活動費	1,090千円
自主防災費	380千円
社会事業費	16,884千円
繰出金	4,753千円
その他	1,258千円
予備費	2,903千円
計	35,695千円



### 令和4年度 4・5月の主な事業



亀岡市市長面談 4月11日



大井だより編集委員会 4月15日



駅前花壇の清掃 4月16日



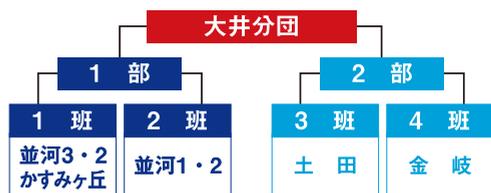
区長・役員会会議 4月19日



各種団体長会議 5月15日

### 大井分団の現状は？

大井分団の団員数は45名で、年代の内訳は20代が6名、30代が16名、40代が22名、50代が1名となっています。各地域に分かれて2部4班で構成されており、各班あたり10～12名の団員が在籍しています。



※上記の表は各班の主な管轄です

消防団について詳しくお知りになりたい方は

総務省消防庁

<http://www.fdma.go.jp/syobodan/index.html>

消防団 検索

◆入団に関することやお問い合わせについては下記まで◆

- 分団長 牧 伸造 TEL 090-4490-3388
- 副分団長 松本 慶一 TEL 090-9056-0660
- 1部部長 西村 速生 TEL 090-7098-8082
- 2部部長 清村 智徳 TEL 080-1478-6535

亀岡市消防団大井分団では消防団員を募集しています。満年齢18歳以上で、大井町内に居住していただける方であれば入団できます。消防団員の年齢層は幅広く、自営業者、サラリーマン、学生など、様々な人たちが集まった仲間です。

例えば「新しく大井町に引っ越したばかりで入りづらい」、「地元の人ばかりでは」などの不安をお持ちの方も多いと思いますが、そんなことはありません。大井分団は「わ」を大切に、仕事や子育てなどの私生活でもお互いに助け合えるような人間関係を築いており、アットホームな雰囲気です。

地域に貢献したい方、これから何かはじめてみたいと考えている方、充実した生活を送りたい方、入団をお待ちしております。



### 消防団員募集



大井町の安心と安全を守るために、あなたにもできることがあります。

大井町の安心と安全を守るために、あなたにもできることがあります。

亀岡市消防団大井分団では消防団員を募集しています。満年齢18歳以上で、大井町内に居住していただける方であれば入団できます。消防団員の年齢層は幅広く、自営業者、サラリーマン、学生など、様々な人たちが集まった仲間です。

例えば「新しく大井町に引っ越したばかりで入りづらい」、「地元の人ばかりでは」などの不安をお持ちの方も多いと思いますが、そんなことはありません。大井分団は「わ」を大切に、仕事や子育てなどの私生活でもお互いに助け合えるような人間関係を築いており、アットホームな雰囲気です。

地域に貢献したい方、これから何かはじめてみたいと考えている方、充実した生活を送りたい方、入団をお待ちしております。

### 編集後記

雨上がりの緑が清々しく、新緑がいつそう色濃く感じられる今日この頃、大井町の皆さまにおかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素は、自治会運営にご理解とご協力をいただいております事に厚く御礼申し上げます。

さて、令和4年度自治会も新たな体制でスタートする事が出来「第77号大井だより」を今回無事に発行させて頂く事が出来ました。「第77号大井だより」を発行するにあたり、原稿をお寄せくださった皆さまのご協力の賜物と改めて心より御礼申し上げます。原稿を提供頂きました皆さまの本年度の思いや事業計画や紹介などを町民の皆さまにお伝えが出来たかと思っております。

今回の編集委員は、結成されたばかりで、つたない部分もありますが、力を合わせて作りあげました。至らぬ点もあつたかと思いますが最後までお読みいただき誠に有難う御座いました。次号も暖かく見守って戴けると嬉しく思います。

また、町民の皆様より「大井だより」へのご要望等がございましたら、お気軽に自治会までお申し出頂ければ幸いです。

後になりましたが、今年度編集委員の皆さまには大変ご苦勞をお掛け致しますが、本年度お付き合いの程、何卒よろしくお願ひ申し上げます。是からもどうぞ変わらぬ自治活動にお力添えをくださいます様に宜しくお願い申し上げます。

向暑の候、皆さまお身体には充分に気を付けてお元気で過ごしてください。

編集委員長

### 編集委員名簿

- 大井町自治会長 大釜 茂和
- 大井町自治会副会長 森山 清守
- 大井町自治会会計 中川 清
- 並河区区長 田中 清
- かつみヶ丘区長 山本 和雄
- 青少年育成協議会副会長 東原 圭
- 大井小学校PTA副会長 田村 忍
- 子ども会育成連絡協議会副会長 櫻井 藍
- 亀岡市コミュニティ推進員 段本 あか
- 亀岡市コミュニティ推進員 三木 里夢
- 編集委員長(大井町自治会副会長) 三宅 紀幸
- 印刷 山田 精巧社

大井町ホームページはこちら

